

全国クルーズ客船誘致連絡会創立 10 周年記念シンポジウム

(北海道太平洋側 4 港湾連携 共同プレゼン実施概要)

日 時：平成 23 年 10 月 31 日(火)13:00～20:30

場 所：ナビオス横浜（横浜市中区新港 2-1-1）2 階「カナル」

参加者：函館市（萬谷）、室蘭市（島谷）、苫小牧（坂本）、釧路市（白幡）



今回のシンポジウムは、基調講演、パネルディスカッション、ポートプレゼンテーション、10 周年記念交流会の順に行われました。

ポートプレゼンテーションは、6 つのブース（6 船社）に対し、全国の参加港湾を 6 つのグループに分け、それぞれのグループが順にブースを廻ってプレゼンをすると言ったスタイルで実施されました。

「チーム北海道」として、北海道太平洋側 4 港湾（函館港、室蘭港、苫小牧港、釧路港）に青森港が加わった 5 港湾が 1 つのグループとなりました。

プレゼン内容は、奇しくも氷川きよしの「初恋列車」という曲に上記の 5 港湾がきちりと入っていたことから、この曲をモチーフにクルーズ商品の造成の呼びかけを中心として行いました。事前にクルーズ商品のパンフを作成し、5 港湾がおそろいの法被を着て曲を流しながら「1 回歌詞にある航路でやっていただけないか」と提案し、その後、各港湾の「売り」など個別に紹介しました。

結果、氷川きよしの曲をモチーフにしたプレゼンは、気合は入っていたのですが、ちょっと肩透かしに終わってしまった感もあり、反省しています。

しかし、お揃いの法被などにより、港湾連携の強さはアピールできました。

北海道太平洋側 4 港湾連携の今後の活動に「乞うご期待」！！